



地域再生 協議会だより

百合が丘 2 - 29 - 6 (老人憩いの家) 59 - 9356 (火・金午前) isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp

音楽祭 連続して 開催

10、11 月はイベントラッシュ

再生協議会各部会は 10-11 月にかけて各種のイベントを次々に開催する。ラディアンで開く「こども音楽祭」を皮切りに、音楽、文化遺産散策、民話の読み聞かせ会、稲刈りなど多彩な企画が出そろった。この期間のイベント件数は 9 つに達し、一色小学校区の秋はかつてないほどの催し物ラッシュを迎える。

10-11 月中のイベント(いずれも参加無料)

- 10/14(土) 二宮こども音楽祭 ラディアン 13:30~ 県住宅供給公社主催
- 10/15(日) 一色の文化遺産散策 ザ・ビッグ駐車場集合・9:30 島崎直人講師
- 10/22(日) 稲刈り体験会 小竹東公園集合・13:15 (定員 50 名) 県公社主催
- 11/2(木) 介護保険の説明会 百合が丘児童館 9:30~
- 11/5(日) やまゆり里山音楽祭 一色小体育館 14:00~
- 11/6(月) 一色の里山を歩こう 古民家ふるさとの家集合・9:30 橘川卓司講師
- 11/12(日) 二宮の民話・読み聞かせ会 ふるさとの家 13:30~ (幼児 30 名)
- 11/18(土) ファブラボワークショップ ふるさとの家 13:30 神奈川大道用研究室
- 日程未定 芋掘り会 二宮団地内共同菜園 (百合が丘) 県公社主催

音楽

中でも際立っているのは音楽イベント。再生協と県公社は「2017 二宮音楽祭り」の共通冠の下、「やまゆり里山音楽祭」「二宮こども音楽祭」を連携して開催する。最大の特徴はそれぞれの目玉出演者であるやまゆり合唱団、ユースクラシックが相互乗り入れ方式で出演すること。聴衆にどのようなインパクトをもたらすか

(裏面へ続く)



90 人が練習に励むやまゆり合唱団



ユースクラシックは全員が女性

が注目される。

<こども音楽祭>

- ・出演者 ササキワカバ、Coba-U、ユースクラシック、サクソフォン・カルテット Adam、白井英治、やまゆり合唱団
- ・曲目 ドレミの歌、私のお気に入り、森のくまさん、ジュピター、もみじ、アンパンマン、秋の童謡メドレー、リベルタンゴほか

<やまゆり里山音楽祭>

- ・プレコンサート ビデオ上映「もっと元気な住みよい街に」（再生協の活動）
- ・出演者・曲目
一石洋子（ソプラノ）、桑田葉子（同）、岩崎千恵（ピアノ）、高寺真美（同）
オペレッタ「こうもり」より序曲、「蝶々夫人」よりある晴れた日に他
波多野杜邦、オカリーナ波の会 ピエロのトランペット他
菊地彩也（サクソフォン） カリオカの夜他
ユースクラシック ジュピター、秋のメドレー、ブエノスアイレスの四季他
やまゆり合唱団 紅葉、アメージンググレイス、風の匂い、上を向いて歩こう
指揮：中山和明、岩間靖典
伴奏：ピアノ/吉野和真、岩崎千恵、高寺真美、ユークラシック

体験

11月6日（日）の一色の里山を歩こうは、再生協が検討中の里山散策ルート決定を先取りした企画。みかんの収穫期を迎えた里山を文化遺産をたどりつつ、富士山や相模湾の眺望を楽しむ。稲刈り体験は県公社所有の田んぼのもち米を刈り取り、束ねて干すまでを行う。子供たちには得難い体験だ。終了後、お疲れ様会も。ファブラボとはデジタルからアナログまでの機器を備えた最先端のものづくり工房のこと。描いた絵をスキャナー、パソコンで読み込み、レーザーカッターでコースター作りを楽しむ。指導は神奈川大学道用研究室。大学と連携しためったにない企画だ。



利用が増えつつあるふるさとの家



文化遺産講座に集まった人たち

学ぶ

10月15日（日）の一色の文化遺産散策は、9

月に開いた座学の後編。郷土史家の島崎直人講師が緑が丘古墳公園、浄源寺など文化遺産としての評価が高い史跡の現場を案内する。読み聞かせ会は二宮の昔話を読んだり、紙しばいを準備している。幼児から大人までどなたでも参加できる。介護保険の説明会は介護保険の仕組みと内容を町専門職員がやさしく解説する。高齢化社会を迎え、ぜひ理解しておくべきテーマの一つだ。主催は一色小学校区福祉協議会。このほか、日程は固まっていないが、県公社は共同菜園での芋掘り会を準備している。